



旧九十九小学校を活用する事業者を募集します



詳しくはこちら

市は、旧九十九小学校の民間活用に向けたニーズ調査や市民ワークショップなどを開催し利活用を進めてきましたが、調査が完了したため活用する事業者を募集します。

募集は公募型プロポーザル審査方式で行い、公平かつ創造的な提案を求めます。参加資格など詳細は市HPをご確認ください。

地域資源を生かした新規事業や、既存事業の拡大、地域との連携を通じた持続可能な運営計画など、魅力ある提案をお待ちしています。

旧九十九小学校敷地(校舎・ア

イビーホール・体育館・校庭など)

契約形態 売却、貸付、土地貸付・建物売却のいずれか

契約年数 貸付の場合5年以上30年以内

提示金額 売却7,205万円、貸付年額360万円、土地貸付年額232万円・建物売却2,562万円(※提示金額以下も提案可能です)

スケジュール

申込期間 11月21日(金)まで

事業提案書の提出期間 12月1日(月)～19日(金)

審査・優先交渉権者決定 令和8年1月

契約 令和8年3月末以降

改修・利活用開始 令和8年4月以降

校庭などを地元開放する日を設定すること

困窮資産活用課資産活用係(☎内線1055)



戸別受信機の配信と防災行政無線テレホンサービスを終了します

困窮危機管理課危機管理係(☎内線1131)

市は、防災行政無線設備の老朽化に伴うシステムの更新工事を行っています。新システムは現行のシステムと方式・構成が異なるため、11月30日で現在貸与中の戸別受信機(※)の配信と、防災行政無線テレホンサービスを終了します。

また、戸別受信機の代替手段として、12月1日から「防災アプリ」をリリース予定です。このアプリで防災情報や気象情報のほか、防災行政無線システムとの連

携により緊急情報を文字と音声で配信しますので、ぜひご利用ください。

なお、令和8年2月以降、新システム対応の戸別受信機を希望者(対象者要件あり)に配布(有償貸与)予定です。詳細については、改めてお知らせします。

※屋内に設置する受信機のことです。市が防災行政無線で発信する避難情報や防災情報などを受信しお知らせする機器です。主に難聴地域の世帯に貸与しています



※画像はイメージです。実際のデザインとは異なる場合があります



11月12日(水) 午前11時ごろ 全国一斉の情報伝達試験が行われます

地震の発生や武力攻撃などの緊急時に備え、国の全国瞬時警報システム(※Jアラート)を利用した全国一斉の情報伝達試験が行われます。本市は、防災行政無線とメール配信サービスを用いた試験を実施します。なお、今年度の試

験は下記の日程で行われます。災害などが発生した、または発生する恐れがある場合に備え【予備日】が設定されています。

11月12日(水)【12月3日(水)】
令和8年2月6日(金)【2月20日(金)】

※Jアラート…地震・津波の発生や武力攻撃などの緊急情報を、国が人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステム

困窮危機管理課危機管理係(☎内線1135)